

ひょうご新民家とSDGs

『ちょうの家』が生まれてから今年で10年を迎えます。そして今回、『ちょうの家』が、さらに進化・深化し、蝶が卵からさなぎ、そして蝶になるように、『ちょうの家』の再検証を行うことしました。

この10年間で、生活者の見方も大きく変化しており、特に、近年、コロナ禍で、リモート化が進み、人々の働き方、住み方も大きく変化しつつあります。

ひょうご新民家21では、『ちょうの家』をまったく新しいものを作るのではなく従来の取り組みをSDGsという新たな「ものさし」に表現し直し、時代の変化に合わせてブランドを再構築して再活性化する「リブランディング」

化の作業を行いました。

今回、『ちょうの家』の5つのルールを、SDGs17のゴールの取り組みの事項に当てはめ、検証することで、『ちょうの家』の魅力を再認識することができました。

今後は、今回整理した項目の中から、私たちが取り組むSDGsの優先課題を決定し、まずは、「できることから」「小さいことから」はじめます。そして、年に数回のチェックの上、優先課題・目標、計画の変更、新しい優先課題・目標・計画と実践を繰り返しながら取り組みを開始してまいります。

ちょうの家 5つのルール

- 1 兵庫県産建材の利用
- 2 家作り『見える化』のしくみ
- 3 長寿命で災害に強い家
- 4 地域の気候風土を考慮したエコロジー住宅
- 5 地元工務店だからこそ、生活者の住まいと暮らしを見守り続けます



SDGsとは

SDGs(エスディージーズ:Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016

年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。



適正価格で住宅を供給する工務店

- 1 住宅建設にかかる負担の軽減に資する公的/民間資金制度の紹介
- 1 住宅建設にかかる資金計画やライフプランの提案
- 1 住宅取得者に分かりやすい適正価格の提示
- 4 被災者支援を目的とした仮設 応急住宅の建設
- 1 4 従業員、取引先の生活と健康を守る



居住者の健康を維持増進する住宅の供給

- 3 室内空気質を汚染しない自然素材利用(珪藻土・漆喰・シラス壁等の利用採用等)
- 3 高性能住宅の建設
- 1 長期優良住宅の建設と認定の取得
- 3 高い省エネルギー性能と室内環境の調整機能を有する高性能建具の利用
- 3 良好な温熱環境の形成に資する省エネ換気システムの採用
- 3 住宅のバリアフリー化 ユニバーサルデザイン
- 3 室内環境の向上に資する高効率床暖房/放射冷暖房システムの採用
- 3 遮熱住宅の設計建設
- 3 室内温熱環境の向上、ヒートショックの発生抑制に資する全館空調システムの採用
- 4 騒音対策の実施(周辺地域にも配慮した防音工事の実施)
- 3 既存建築物の断熱改修
- 3 室内の適正な湿度環境の形成を促す建材(調質建材)の利用
- 3 身体に害を及ぼす電磁波への対策の実施(導電性シートの利用による電磁波の遮断等)
- 3 リフォーム、解体現場におけるアスベスト建材の適切な取り扱い
- 4 医療・福祉機関との連携
- 4 ADE(自動体外式除細動器)の設置による社員、来客の緊急時における救命率の向上



「ちょうの家」からワクワクを!

土川 忠浩

(兵庫県立大学環境人間学部・教授・博士(工学)・建築環境学)

皆さんは最初に「住まい」を建てようと考えられたとき、おそらく家族や自分の未来のことを想像されたと思います。そしてそれは、何かしらワクワクした楽しい気持ちではなかったでしょうか。「住まい」を考えるとき、多くの人には何かしら「希望ある未来」を考えています。言い換えれば、「住まい」はご自身や家族の「未来」をつくることといっても過言ではありません。また、「住まい」は「ラストリゾート」とも言われます。人生でもっとも安らぐ、そのときそのときの「今」をつくり出す場所でもあるのです。

その一方で、「住まい」をつくるときは、本当に多くのことを考えなければなりません。考えれば考えるほど疲れてしまって、最初のワクワク感がどこかに行ってしまいがちです。家を建てることを昔の言葉で「普請(ふしん)」と言いますが、「普請疲れ」という言葉が昔からあるくら

いですので、それはよくあることです。

最初のワクワク感を忘れないでください。「住まい」を考え始めたとき、皆さんは、広い意味で「健康」なのです。「健康」で「楽しい」ときにこそ、様々なことを吸収し、成長し、さらに様々なものが生み出されます。年齢は関係ありません。

この冊子では、新たな「ものさし」としてSDGsを取り上げています。SDGsは少し乱暴ですが「多様性」だと考えてください。「多様性」もまた何かしらの新しいものを生み出す基(もと)となります。皆さんが「住まい」を考え、さらにSDGsの視点を持つことで、皆さんのご家族の「未来」のみならず、世界の「未来」を考えることにもつながります。



生涯学習

- 1 2 3 4 生活者対象 構造・省エネ等 セミナー&見学会等の開催
- 1 2 3 4 生活者対象 勉強会等の開催(家づくりへの理解の浸透)
- 4 5 生活者、周辺住民 感謝イベント
- 1 2 3 4 5 1/2モデルで棟上げ体験 子供から大人まで 体験を通じて学ぶ
- 1 4 社員教育/育成の実施(企業理念の周知、社内勉強会の開催、技術の継承など)
- 4 地域の教育活動への貢献(地域の学校等での講演会)
- 1 インターンシップの実施「トライやるウィーク」で地元中学生の受け入れ
- 1 4 チェックリストを活用した維持管理マネージメント



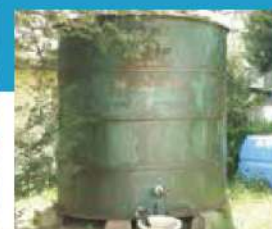
女性も働きやすい環境づくり誰もが安心、快適、暮らし易い家を提案する住まいづくり

- 4 女性建築士の採用
- 4 女性の働きやすい連携事業者
- 4 家事・育児のしやすい住宅の設計、建設(女性が社会進出しやすい環境の整備等)
- 4 LGBT、多様な性、多様な家庭環境に対応



健康、快適を支える水環境 水の循環で安心、快適な暮らし

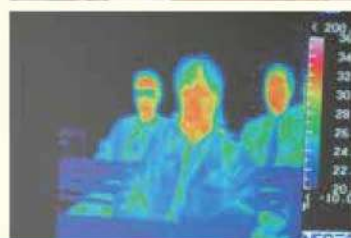
- 1 水回りリフォームの実施(設備機器の更新による節水)
- 3 住宅への高性能トイレの設置(節水トイレの設置等)
- 1 3 住宅における雨水の再利用(雨水タンクの設置等)
- 1 3 漏水リスク低減に資する高効率配管システムの採用(ヘッダー工法の採用等)
- 1 4 各階に一か所のトイレ





省エネルギーで健康 快適な住まいづくり

- 1 3 省エネ住宅(高断熱・高気密住宅)の建設
- 1 3 長期優良住宅の建設と認定の取得
- 1 3 ゼロエネルギー住宅(ZEH)の建設
- 1 3 再生可能エネルギーの利用(太陽光パネル、木質バイオマスエネルギー活用など)
- 1 3 高い省エネルギー性能と室内環境の調整機能を有する高性能建具の利用
- 1 3 良好な温熱環境の形成に資する省エネ換気システムの採用
- 1 3 パッシブデザインの採用(自然採光、採風、採暖設計等)
- 1 3 省エネルギー性能が高い給湯設備の採用
- 1 3 低炭素住宅の建設
- 1 3 遮熱住宅の建設
- 1 3 既存建築物の断熱改修
- 1 3 省エネルギー性能が高い照明設備の採用
- 1 3 建築に関わる資材の再利用
- 1 3 5 夏のすだれ、オーニング、庭木の木陰等の活用。
- 3 4 コージェネレーションシステムの採用



魅力ある住宅産業で働こう

- 1 建設工事の効率化(ICTを活用した施工管理等)
- 1 技能職人育成
- 1 働き方改善・多様化(フレックス制度導入、育児休暇取得促進等)
- 1 社員教育/育成の実施(企業理念の周知、社内勉強会の開催、技術の継承など)
- 1 4 家事・育児・介護のしやすい住宅の建設(女性や介護従事者が社会進出しやすい環境の整備等)
- 1 4 インターンシップの実施(学生の職場体験の受け入れ等)



職場も暮らしも ICTの促進

- 1 建設工事の効率化(ICTを活用した施工管理等)
- 1 IT化促進で働く人もお客様にも貢献



若者から高齢者、障害者だれもが住みやすい家づくり

- 1 4 住宅内の段差解消設計・温度のバリアフリー化
- 1 4 あらゆる人が利用しやすいユニバーサルデザインの採用(広さにゆとりのあるトイレの採用)
- 4 外国人技能実習生の受け入れ



住まいづくりを通じて安全・安心なまちづくり

- 1 地震への対策の実施→耐震等級2
- 1 住宅の長寿命化の促進
- 1 長期優良住宅の建設
- 1 住宅性能評価の実施(BELS認証取得 維持管理等級3の取得等)
- 1 既存住宅のインスペクションの実施
- 1 住宅設計にハザードマップの活用
- 1 4 地域の住文化に貢献する外観、内観の設計
- 1 4 地域の文化資源となる古民家等の住宅の再生
- 1 4 防災・減災対策の検討に資する地盤調査の実施
- 1 防火対策の実施(省令準耐火構造の標準化等)
- 1 4 文化継承に向けた伝統的な工法の採用
- 1 4 地域特性に合わせた住宅の建設
- 1 4 地域の憩いの場となる施設の建設
- 1 4 地盤改良工事の実施
- 1 4 騒音対策の実施(周辺地域にも配慮した防音工事の実施)
- 1 公共建築物等の建設(地域の文化施設の建設等)
- 1 4 既存建築物の断熱改修(ヒートショック予防による居住者の健康維持増進)
- 1 4 空き家住宅のマネージメントの実施
- 1 4 災害対策の実施
- 1 4 住宅の環境性能を向上させるエコリフォームの実施
- 1 4 住宅ストックの活用を促す増改築の実施
- 1 4 被災者支援を目的とした災害仮設住宅の建設
- 1 3 4 5 定期点検の確実な実施と記録
- 1 4 計画的な住まいのマネージメントと資金確保
- 1 4 住宅履歴情報(いえるて)蓄積・活用
- 1 4 チェックリストを活用した維持管理マネージメント



住まいのマネジメント、主役は住まい手です

- 1 4 住まいのマネジメントは、設計段階からスタート、引渡後は住まい手が主役
- 1 地震への対策の実施
- 1 4 アフターサポートの実施（定期点検の実施 アフターメンテナンスの実施等）
- 1 4 住宅の長寿命化の促進（躯体の長寿命化等）
- 1 4 住宅性能に関する各種診断・検査の実施（インスペの実施 外壁下地防水検査 第三者の住宅品質会社の監査等）
- 1 2 4 建築建材の地産地消
- 1 住宅性能の測定・公表（C値 ホルムアルデヒド等）
- 1 4 地域の文化資源となる古民家等の住宅の再生
- 1 4 防災・減災対策の検討に資する地盤調査の実施
- 1 地盤改良工事の実施
- 1 既存建築物の断熱改修（ヒートショック予防による居住者の健康維持促進）
- 4 5 空き家の管理と活用
- 3 水回りリフォームの実施（設備機器の更新による節水）
- 3 住宅の環境性能を向上させるエコリフォームの実施
- 1 3 4 住宅における雨水の再利用（雨水タンクの設置等）
- 1 トレーサビリティ製品の利用



項目	実施時期	実施内容	実施者
1	設計段階	設計確認	設計者
2	着工時	基礎確認	建築士
3	着工後1ヶ月	躯体確認	建築士
4	着工後2ヶ月	断熱確認	建築士
5	着工後3ヶ月	設備確認	建築士
6	着工後4ヶ月	外装確認	建築士
7	着工後5ヶ月	内装確認	建築士
8	着工後6ヶ月	完成確認	建築士
9	引渡し後1ヶ月	初期点検	管理会社
10	引渡し後2ヶ月	点検	管理会社
11	引渡し後3ヶ月	点検	管理会社
12	引渡し後4ヶ月	点検	管理会社
13	引渡し後5ヶ月	点検	管理会社

ライフサイクルカーボンマイナス住宅を推進するちょうの家

- 1 3 高性能住宅（高断熱・高气密住宅）の建設
- 1 3 4 長期優良住宅の建設と認定の取得
- 1 3 ゼロエネルギー住宅（ZEH）の建設
- 1 3 再生可能エネルギーの利用（太陽光パネル、木質バイオマスエネルギー活用など）
- 1 3 住宅の長寿命化の促進
- 1 2 建築建材の地産地消
- 3 高い省エネルギー性能と室内環境の調整機能を有する高性能建具の利用
- 3 良好な温熱環境の形成に資する省エネ換気システムの採用
- 1 3 パッシブデザインの採用（自然採光、採風、採暖設計等）
- 3 省エネルギー性能が高い給湯設備の採用
- 3 低炭素住宅の建設
- 1 3 遮熱住宅の建設
- 1 4 既存建築物の断熱改修
- 4 省エネルギー性能が高い照明設備の採用



山の循環活動推進で海の豊かさを実現

- 1 2 3 4 5 海は山のおかげ 地元の木材を使う 山との交流
- 1 2 3 4 5 植林、山の手入れ推進で豊かな海に



ちょうの家づくりで山の循環を

- 1 2 3 4 5 海は山のおかげ 地元の木材を使う 山との交流
- 1 2 3 4 5 植林、山の手入れ推進で豊かな海に
- 1 2 地場産材を建材として使用して環境や生態系保全に貢献する
- 1 2 3 5 植栽樹種、植物は地産地消 県産建材の産地との交流
- 1 2 3 4 5 木造建築物 & 県産木材の製材所見学
- 1 2 3 4 5 国産材、省エネ建材の体験フェア



すべての世代の連携で ちょうの家を通じて 豊かなまちづくりと心豊かな暮らしの創造

- 4 5 地域でまちづくり推進
- 4 5 ひょうご新民法21は、生活者の伴走者
- 4 5 地域住民に開いた住まいづくり 維持管理のイベント開催
- 4 5 兵庫県の「トライやるウィーク」で地元中学生の受け入れ
- 4 5 不動産事業者、福祉関係者と連携で空き家に取り組み
- 1 2 3 4 5 産官学連携でひょうご100年住宅推進活動
- 1 2 3 4 5 業界を超えた連携で100年住宅の推進
- 1 2 3 4 5 ひょうご新民法21は、地域の優良な工務店を繋ぐ



NPO法人 ひょうご新民法21



URL : <http://www.shinminka21.com>

FB : ひょうご新民法21

Mail : QZS05450@nifty.com

TEL : 06-6941-2525

〒662-0044 兵庫県西宮市平松町8-27